

事業所名

西宮すなご医療福祉センター さくらんぼ  
(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

2025年

1月

14日

法人（事業所）理念		法人理念 人が人として人とともに豊かに生きる 基本方針 1. わたくしたちは人との出会いを大切にします 2. わたくしたちは思いやりと謙虚な気持ちを大切にします 3. わたくしたちは個人を尊重し心優しい援助に努めます 4. わたくしたちは社会福祉に貢献できるような資質の向上に努めます 5. わたくしたちは地域との信頼を深め開かれた施設運営に努めます					
支援方針		・ 放課後や長期休暇中の重症心身障がいを持たれるお子様が、様々な活動を通して色々な体験やお友達との関りを持ち、豊かで楽しい時間を過ごすことができるよう支援します。					
営業時間		8時	45分	17時	20分	送迎実施の有無 あり	
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	通所時：体温測定を行い健康状態を確認します。看護師が中心となってモニターや呼吸器の管理など健康管理を行っています。 学校や保護者からの情報を確認して放課後の過ごし方を決めていきます。 活動時：看護師と保育士が協力し、お子様の体調に合わせて活動に参加してもらいます。 内容：季節の行事や遊び・制作・感覚遊び など					
	運動・感覚	活動時：OTのアドバイスを受けながら、感覚遊びや制作活動の中で運動機能の向上や手指の巧緻性、姿勢の発達を目指します。 視線を利用したやり取りやタブレット操作などできることを伸ばせるように支援します。 内容：感覚遊具(トンボリッ・スイングボード・ボール等)・音楽活動・スヌーズレン・感覚刺激遊び(色々なものを触ってみたり、嗅いでみたりする。) 制作 タブレット操作による活動 など					
	認知・行動	活動時：集団活動や個別活動を通して各感覚を刺激し、興味の幅を広げ、集中力や積極性を育て、活動に参加する意欲が湧き出るように支援していきます。 内容：制作・ゲーム・パラバールン タブレット操作による活動 えほん読み など					
	言語コミュニケーション	活動時：お友達や職員が意識できるような活動を提供し、他者とのコミュニケーションが広がるように支援します。 表情や動作などから思いや訴えをくみ取り、伝わる体験を積み重ねて獲得してもらえるように支援しています (非言語コミュニケーション) 会話が可能なお子様に関しては言語コミュニケーションを通して意思疎通が図れるようにしています。 内容：ゲーム・館内散策・えほん読み 制作 など					
	人間関係社会性	活動時：活動や支援の場面で、お友達や職員との関係性が築けるように支援します。決まった職員だけではなく、様々な職員やボランティア等とコミュニケーションが取れるように支援します。 集団活動を通してルールや順番を守ることや、協調したかかわりを持てるように支援します。 内容：ゲーム・音楽遊び・ボランティアによる音楽活動・散歩 など					

<p>家族支援</p>	<p>保護者と定期的に面談を行い、日ごろの様子を共有し、お子様の理解につなげています。</p>	<p>移行支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて計画相談などに参加して、事業所での様子、対応方法などを提供、共有しています。</li> <li>・学校と協力して事業所への引継ぎなどを行います。</li> </ul>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>必要に応じて関係機関との連携を図り、地域の中でより安全で安心な生活を実現できるように支援しています。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内・院外研修会へ参加しています。</li> <li>・事業所内で勉強会を開催して資質の向上につなげています。</li> </ul>
<p>主な行事等</p>	<p>開所式・夏の取り組み・ハロウィン・クリスマス会・お正月遊び 等ごきょう</p> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; gap: 20px;">   </div>		